

問近のサケに興味津々

サケをさばく様子を見つめる戸呂町小児童。皆、興味津々です



地産地消ふれあい給食(サケ)

サケに理解と愛着



11月11日はサケの日。県の魚で、久慈市にとっても重要な水産物であるサケを学び、味わってもらおうと、同日、市内小・中学校で地産地消ふれあい給食(サケ)が行われました。戸呂町小学校(山本顯校長・児童16人)の給食会には外館正敏副市長などが同席。児童は「おいしい!」と喜びながら、サケのごまみそマヨネーズ焼きなどをほおばりました。給食後の勉強会では、県北広域振興局と市漁業協同組合の職員からサケの生態などを学習。さらに実物のサケが登場すると児童の興奮はピークに。児童はサケをさばく様子などを食い入るように見つめ、サケについて理解と愛着を深めていました。



上 おいしい給食を食べて自然と笑顔
食後はしっかり勉強。振興局
職員の説明に聞き入る児童
下 夢中になってイクラづくりも体験

もっと好きに!

給食だけでなくサケを勉強したり、さばくところも見れて楽しい! もっとサケが好きになりました!



下館竜二 くん
(戸呂町小6年)

INTERVIEW

サケはすごい!

サケのおなかから卵が出てきたときはビックリ!川の匂いを覚えていて帰ってくるサケはすごいですね!



桜庭彩姫 ちゃん
(戸呂町小1年)

編集後記

▶ついに復旧工事が始まった三陸鉄道。田野畑までつながる来年4月、全線再開の平成26年4月が待ち遠しくてなりません▶秋もスポーツや文化関係の活躍が多数。惜しくも優勝を逃した選手もいましたが、きっと冬、春でさらに成長してくれるはず。今後の活躍が楽しみです▶活躍といえば、久慈まめぶ部屋もそう。全国B-1出展を果たし、久慈とまめぶ汁をPRしたメンバーの意欲と行動力はすごい!みんなで応援し、さらに盛り上げていきたいですね▶ぐんと寒くなりましたが、海では漁業者の皆さんが奮闘。前に向かう力強い姿にはいつも圧倒されます▶今年もあと1カ月、自分も前を向いて頑張っていきたいと思います。(八重桜)



米沢 圭悟

くん(1歳)
米沢克彦さん、靖子さんの
長男(川貴)

中野 創一朗

くん(2歳)
砂子文子さんの孫
(長内町)



未就学の子どもの
写真を募集します。
写真と子どもの氏名
などを添えて、広報
くじ担当(☎02-21
16)に応募ください。
写真はお返しします。